

## 見どころ案内

### レンゲショウマ(キンポウゲ科)

紫色を帯びた白い花が咲き始めました。真ん丸い蕾と一緒にぶら下がって咲く様子は、涼しげなモビールのようです。

### オミナエシ (オミナエシ科)

園内のあちこちで咲いています。黄色い花が秋の七草の一つ。

### 世界の食虫植物展

(展示温室・8/14まで)

ハエトリソウやウツボカズラなどの食虫植物約100点を、広島食虫植物同好会に出品協力いただき展示しています。

### アリアケカズラ

(キョウチクトウ科)

熱帯アメリカ原産。絡みつくのではなく、すがりつく常緑のつる性植物。純黄色の大きな花を咲かせています。

### イランイランノキ

(バンレイシ科)

咲き始めは緑色で、後に黄色に変わる花は、香水の原料として有名です。名前は「花の中の花」を意味するタガログ語に由来します。

### ハンキングバスケット

カスケード壁面に3つの巨大ハンキングバスケットができました。白色を基調にカラジウム、ニチニチソウ、ユーフォルビアなどを使い夏バージョンに仕上げました。[日本ハンキングバスケット協会 ハンキングバスケットマスター作]

### ヒゴタイ (キク科)

紫色の球状の花が咲いています。日当たりの良い山野に生える多年草ですが、人が草刈りするなど管理していた明るい草地が減少し、絶滅危惧種となっています。

### キキョウ(キキョウ科)

秋の七草では‘あさがお’としておなじみの植物。こちらの株は植物公園ができる前から生えていた土着の株です。

### ポポー (バンレイシ科)

北アメリカ原産。産直市場などで見かける果樹で、まだ緑色で目立ちませんが、果実をぶら下げています。食味はとってもクリーミー。

### タイタンビカス

(アオイ科)

アメリカフヨウとモミジアオイの交配により作られた園芸品種です。子どもの顔ほどもある巨大な花です。

### キバナコスモスの迷路

(キク科)

メキシコ原産の一年草。オレンジ色、黄色の花が2000本咲いています。品種はブライトライト。

### ハス (ハス科)

インド原産の多年生水生植物。花色は白や桃があります。原産地では環境の変化により個体数が減少しています。

### ノアサガオのカーテン

(ヒルガオ科)

品種はオーシャンブルー、ラッキーブルー。青～紫色の花が咲いています。ツルは屋上まで伸び、大きなカーテンを作っています。

